

製品中の有害物質に起因する環境負荷の低減方策に
関する調査検討報告書

平成17年7月

環 境 省
(財)日本環境衛生センター

目 次

1 . 検討の背景及び目的	1
1 . 1 EU 等における製品中有害物質規制の動き	1
1 . 2 我が国における製品中有害物質含有情報管理の動き	6
1 . 3 検討の目的	9
2 . 我が国における有害物質管理の現状	10
2 . 1 有害物質管理に関する法制度の現状	10
2 . 2 産業界の対応状況	13
2 . 3 我が国における RoHS 対象 6 物質のマテリアルフロー	15
3 . 製品中有害物質の管理に関して当面講ずべき対策	29
3 . 1 課題の整理	29
3 . 2 現行制度の整理	30
3 . 3 当面講ずべき対策	33
3 . 4 新しい仕組みのもとにおける情報の流れ	37
4 . 製品中有害物質の管理に関する今後の課題	39
4 . 1 製品中有害物質による潜在的な環境リスク及び資源の有効利用への対応	39
4 . 2 廃棄物情報の提供のあり方	39
4 . 3 グリーン製品の使用促進	39
4 . 4 対象物質の追加	40
4 . 5 製品中の有害物質の削減	40
検討会委員名簿	41
開催の経緯	41
(参考資料)	
資料 1 RoHS 指令 (原文)	
資料 2 バーゼル条約事務局における電気・電子機器廃棄物の環境上適正な管理に関するプロジェクト	
資料 3 RoHS 対象 6 物質のライフサイクルサイクルの各段階における関連法令等	
資料 4 廃棄物処理法における有害物質管理	
資料 5 化学物質排出把握管理促進法による PRTR の実施手順	

